

A03 地方交付税制度	
平均所要時間	60 分程度
対象業務	財政、起債、地方公会計、一般会計各事業、公営企業各事業
難易度	★☆☆
学習の目的	・地方財政の財源保障の中で、国から地方への財源移転が行われており、地方交付税がその根幹を担うことを学ぶ。 ・地方交付税が、財源保障機能と財源調整機能を有する地方の固有財源であり、その使途は地方公共団体の自主的な判断に任される一般財源であることを学ぶ。 ・普通交付税の算定方法や特別交付税の概要等を知り、地方交付税制度には地方公共団体の行革努力を促す仕組みが内在していることを理解する。
前提知識	特になし
学習目標	「学習の目的」を理解した上で、地方交付税制度の大枠について理解する。
コース構成	はじめに [3:40] 地方交付税とは？ / 本講義の構成 CHAPTER1 地方財政の財源保障と地方交付税 [9:32] 国と地方の税財源配分 / 地方財政計画 / 国の予算と地方財政計画との関係 / 都道府県の税源偏在の状況 / 地方交付税による財源保障・財源調整の状況 CHAPTER2 地方交付税制度の概要 [10:04] 普通交付税の算定方法 / 留保財源 CHAPTER3 地方交付税の算定方法等 [31:52] 基準財政需要額 / 各項目における基準財政需要額の算定 / 普通交付税の算定項目と単位費用・測定単位(令和4年度) / 標準団体設定の意義(単位費用の前提) / 単位費用の算出(消防費(市町村分)) / 補正係数 / 補正係数の種類 / 基準財政需要額の算定例(消防費) / 基準財政収入額 / 基準税率・徴収率 / 基準財政収入額の算定 / A 市の普通交付税額(令和4年度) / 特別交付税 / 地方交付税制度と行政改革 まとめ(地方交付税制度) [3:35]